



あ お み

令和4年度 学校だより

令和4年7月21日 第5号

豊かな体験で充実した夏休みに！

夏休み直前となりました。今年は7月23日（土）から8月25日（木）までの34日間の休みになります。様々な「体験」を積んで夏休みを充実させてほしいものです。

<夏休みのおすすめ体験！>

- 1 絵画、工作、器楽練習、読書のようにたつぷりと時間をかけてじっくり取り組む体験
- 2 科学研究のように、何度も何度も繰り返し試して実験や観察をし、自然の秘密を追求する体験
- 3 お手伝いや生き物の世話など、役に立つ体験



学校での体験を夏休みにつなげるのもよいです

子どもたちは、体験を通して様々なことを感じて、考えます。「こうしたらうまくいったけど、こうしたら失敗した。」等、**実感**を伴って合理的な方法に近付き、**多くの知恵を獲得**します。また、物を操作するような体験では、**手や指先の使い方が巧み**になってきて、**器用さを身に付ける**ことにもつながります。誰かに教えてもらうのではなく、自分なりの方法を使って課題を解決することで、**自信をつけて、自己肯定感を高める効果も期待**できます。体験を通して大きな成長を遂げるのです。しかし、危険が伴う体験もあるので、保護者の十分な支援を必要とする場合もあります。適切に対応してあげてください。

豊かな体験には時間が必要になりますが、時間確保で最も心配なのがスマホや携帯端末、ゲーム機器です。特に、平日よりも土日になると、極端にゲーム時間が増える調査結果には注意が必要です。

IT 企業トップは自分の子どもにスマホ等を与える際に、一定の制限を加えることが多いそうです。例えば、スティーブ・ジョブズ氏（Apple 創設）は、10代の我が子に iPad を使ってよい時間を厳しく制限し、ビル・ゲイツ氏（マイクロソフト創設）は、我が子が14歳になるまでスマホを持たせなかったそうです。保護者の皆様には、この問題を決して子ども任せにせず、一緒に考えたり見守ったりして、お子さんの夏休みが健全で充実するようにご支援をお願いいたします。

タブレットを活用した学習が進んでいます！

鉛筆や消しゴム、記録用紙を前提にした学習活動が大きく様変わりすることもあります。ネット回線利用で、相互に意見交換をしたり、共同して課題解決に挑戦したりする学習が容易になってきました。

低学年は、まず端末に慣れる学習から徐々に進めています。中・高学年になると、巧みにキーボードを操作して、文字入力自由自在の人も多くいます。専用ソフトでプレゼンテーションを作成して発表したり、係活動のポスターを作ったりして、活用が進んでいます。

今年の夏休みは自宅に持ち帰っての活用に挑戦しますので、場合によっては保護者の支援が必要になるかもしれません。そのときは、どうぞよろしくお願ひします。



あおみ応援団の皆様 ありがとうございます！

あおみ応援団のお陰で、保護者や地域の方々から支援を受けながら、充実した学習活動が展開されています。次のような応援をしていただきました。

- ・読み聞かせをしてもらう ・図書室の本の整理、補修をもらう
- ・生け花をかざってもらう ・プール監視で水の事故からの見守りをもらう
- ・家庭科のミシンの学習で手伝ってもらう ・登下校の様子を見守ってもらう

子どもたちは、学習活動を支援してもらうだけではありません。子どもたちが他者を信頼して安心して活動できる体験は、子どもたちの心を育てる貴重な体験です。まちがっても責められず励ましてもらうことは、一歩踏み出す勇気を与え、自信を育むと言われます。「あおみ応援団」は加茂小学校の特色ある自慢の活動です。これからもよろしくお願いします。



加茂小学校全校児童の手伝いや読み聞かせをしてくださってありがとうございました。あおみ応援団の皆さんのおかげで、元気が出たり勉強に役立ったりして、小学校を卒業しても心配がなさそうです。加茂小学校の全校児童が、あおみ応援団の皆様みたいに、すてきな大人になりたいです。改めて手伝いや読み聞かせをしてくださって、ありがとうございました。(6年D.S)

7月のあおみっ子！

【加茂松坂体験】

4年生音楽の「地域に伝わる音楽に親しもう」の学習で、「加茂松坂」を教えていただきました。この民謡は加茂市を代表する伝統文化です。加茂松坂保存会 12 人の外部講師をお願いして、民謡の歌を楽しんだり、踊り方を教えていただいたりしました。上方由来の上品な歌であるといった特長や歴史についても詳しく教えていただきました。ふるさと加茂を学ぶ貴重な学習です。



【水上安全法講習】

水難事故に遭遇した場合の適切な対処方法を知る「水上安全法講習」は、命に関わる重要な学習です。新型コロナウイルス禍の影響を受け、3年ぶりの実施となりました。水路やため池などに転落するというケースを想定し、衣服や靴をつけたまま水に入って、どのようにして命を守るかを学びました。水上で仰向けになって呼吸ができる状態をつくり、浮きながら救助を待つという方法を学びました。



【あおみ児童会縦割り班遊び】

2回目の縦割り班遊びがありました。今回は6年生が遊びを企画する番でした。定番のゲームや新企画の遊びなど、どの班も和気藹々と楽しむ様子が見られました。

次のような4年生のメッセージが、児童会掲示板には紹介されていました。

「6年生のみなさん、楽しい遊びを企画してくれてありがとうございました。初めての遊びだったけど、めちゃくちゃ楽しかったです！」

